



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月1日

上場会社名 GMB株式会社  
 コード番号 7214 URL <https://www.gmb.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 松岡 信夫  
 (氏名) 善田 篤志  
 TEL 0745-44-1911

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	15,339	9.9	342	60.3	501	42.0	306	35.3
2018年3月期第1四半期	17,028	5.6	862	54.3	863	69.8	474	187.8

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 753百万円 ( %) 2018年3月期第1四半期 895百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	58.90	
2018年3月期第1四半期	91.07	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	63,748	30,857	34.8	4,251.59
2018年3月期	66,320	31,801	34.1	4,340.06

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 22,155百万円 2018年3月期 22,616百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		20.00		20.00	40.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,100	1.1	900	42.2	800	53.6	400	57.9	76.76
通期	68,700	4.2	2,100	24.6	1,800	36.9	1,000	42.6	191.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	5,212,440 株	2018年3月期	5,212,440 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2019年3月期1Q	1,325 株	2018年3月期	1,325 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	5,211,115 株	2018年3月期1Q	5,211,199 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(四半期連結貸借対照表関係)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
2019年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、韓国で電動ウォーターポンプなど新製品の開発や市場開拓を進めるなどしたほか、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めてまいりました。しかしながら、韓国・中国における新車用部品や米国における補修用部品などの販売が低迷したことに加えて、韓国における新車用部品の単価変動や中国における鋼材価格上昇、中国・タイにおける輸出取引の採算悪化などの影響も受けました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が15,339百万円（前年同四半期比9.9%減）、営業利益は342百万円（同60.3%減）となりました。さらに、外貨建て資産・負債の評価益等の為替差益も加わったことなどにより、経常利益は501百万円（同42.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は306百万円（同35.3%減）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、韓国・中国の新車用部品市場におけるバルブスプールの販売が減少したことなどにより、売上高は8,357百万円（前年同四半期比12.7%減）となりました。

エンジン部品部門は、米国などの海外補修用部品市場及び中国の新車用部品市場におけるウォーターポンプの販売が減少したことなどにより、売上高は4,290百万円（同10.7%減）となりました。

ベアリング部門は、米国補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少した一方で、海外補修用部品市場における販売が増加したことなどにより、売上高は2,660百万円（同1.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」及び「欧州」の6つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

#### ① 日本

欧州における新車用部品の輸出が増加したことなどの結果、売上高3,473百万円（前年同四半期比2.2%増）、セグメント利益179百万円（同2.2%増）となりました。

#### ② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において補修用ウォーターポンプやテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少したことなどの一方で、経費などの削減を進めた結果、売上高1,273百万円（同32.6%減）、セグメント損失1百万円（前年同四半期は8百万円の損失）となりました。

#### ③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において韓国自動車メーカーや系列部品メーカー向けにバルブスプールなどの新車用部品の販売が減少したことや新車用部品の単価変動による採算悪化などの影響をコスト削減努力で吸収しきれず、売上高9,102百万円（前年同四半期比8.4%減）、セグメント利益56百万円（同84.9%減）となりました。

#### ④ 中国

製造拠点である連結子会社3社及び調達・物流拠点の連結子会社1社において、中国新車用部品市場向けのバルブスプールやウォーターポンプの販売が減少したことに加えて、ドル建て輸出取引のドル安元高による採算悪化や鋼材価格上昇による調達コストの増加などの結果、売上高805百万円（同37.4%減）、セグメント損失32百万円（前年同四半期は264百万円の利益）となりました。

#### ⑤ タイ

タイ国内向けの販売が増加しましたが、日本向けの円建て輸出取引の円安による採算悪化や米国向けの補修用ウォーターポンプの生産量減少などの結果、売上高164百万円（前年同四半期比20.0%増）、セグメント損失5百万円（前年同四半期は61百万円の利益）となりました。

#### ⑥ 欧州

欧州の新車用部品市場向けのウォーターポンプの販売が増加したことなどにより、売上高515百万円（前年同四半期比18.6%増）、セグメント利益20百万円（前年同四半期は0百万円の損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前四半期純利益が501百万円(前年同四半期比41.8%減)、減価償却費が842百万円(同0.6%減)となるなどの一方で、設備投資による有形固定資産の取得による支出が911百万円(同16.6%増)、たな卸資産の増加額が675百万円(同602.8%増)となったことなどの結果、期末残高は836百万円減少して4,705百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は309百万円(同79.3%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が501百万円(同41.8%減)、減価償却費が842百万円(同0.6%減)となるなどの一方で、たな卸資産の増加額が675百万円(同602.8%増)、仕入債務の減少額が272百万円(同59.6%減)となったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は574百万円(同36.8%減)となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が911百万円(同16.6%増)、定期預金の払戻による収入が550百万円(同2,956.0%増)となったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は457百万円(同37.5%減)となりました。これは主に、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の減少額が272百万円(同46.8%減)となったことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は概ね計画どおりに推移しており、前回決算発表時(2018年6月4日)に公表しました業績予想についての変更はありません。

なお、本日開示しました「特別調査委員会からの調査報告書の受領および弊社の対応等に関するお知らせ」にも記載の通り、当社国内工場において製造した一部の製品における不適切行為について、当社は当該製品の出荷先のお客様に対し、事実関係の説明と製品の品質に対する影響についての検証作業を行ってまいりました。一部のお客様においては、検証作業を継続中ではありますが、現時点において、直ちに製品の使用を停止する、または製品の回収が必要であると判明した事案はございません。

今後の進捗次第では、本件不適切行為に係る損失の発生等により当社の連結業績に影響を及ぼす可能性があります。現時点でその影響額を合理的に見積もることが困難であり、業績予想には反映しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,945,884	5,620,881
受取手形及び売掛金	14,949,960	14,258,957
商品及び製品	6,098,914	6,235,996
仕掛品	5,292,085	5,432,161
原材料及び貯蔵品	3,237,436	3,199,002
未収還付法人税等	1,772	1,666
その他	1,234,982	1,434,860
貸倒引当金	△128,749	△91,235
流動資産合計	37,632,287	36,092,290
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,366,125	6,108,331
機械装置及び運搬具(純額)	11,848,887	11,192,035
土地	6,123,174	5,983,315
建設仮勘定	544,415	780,664
その他(純額)	744,710	679,028
有形固定資産合計	25,627,312	24,743,375
無形固定資産		
その他	613,912	583,692
無形固定資産合計	613,912	583,692
投資その他の資産		
投資有価証券	860,185	821,510
繰延税金資産	838,863	751,315
その他	754,808	795,797
貸倒引当金	△6,958	△39,871
投資その他の資産合計	2,446,899	2,328,751
固定資産合計	28,688,124	27,655,819
資産合計	66,320,411	63,748,110

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,440,012	5,858,459
短期借入金	12,867,115	12,297,386
1年内返済予定の長期借入金	2,106,388	1,736,917
1年内償還予定の社債	-	66,522
未払法人税等	187,103	206,827
賞与引当金	179,395	91,379
製品保証引当金	314,051	284,143
その他	2,271,039	2,513,619
流動負債合計	24,365,108	23,055,256
固定負債		
社債	2,269,225	2,062,211
長期借入金	3,746,958	3,786,262
繰延税金負債	610,576	535,092
退職給付に係る負債	2,858,877	2,817,559
役員退職慰労引当金	276,900	282,100
その他	391,117	352,236
固定負債合計	10,153,655	9,835,462
負債合計	34,518,763	32,890,718
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	838,598	838,598
資本剰余金	994,936	994,936
利益剰余金	18,494,570	18,697,277
自己株式	△2,409	△2,409
株主資本合計	20,325,694	20,528,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,071	9,658
為替換算調整勘定	2,275,954	1,610,550
退職給付に係る調整累計額	5,830	6,919
その他の包括利益累計額合計	2,290,856	1,627,128
非支配株主持分	9,185,096	8,701,861
純資産合計	31,801,647	30,857,392
負債純資産合計	66,320,411	63,748,110

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	17,028,753	15,339,077
売上原価	13,876,985	12,698,023
売上総利益	3,151,768	2,641,054
販売費及び一般管理費	2,288,973	2,298,634
営業利益	862,794	342,420
営業外収益		
受取利息	7,933	13,037
為替差益	61,224	213,818
製品保証引当金戻入額	67,374	2,902
持分法による投資利益	54,860	50,984
その他	46,756	40,547
営業外収益合計	238,148	321,290
営業外費用		
支払利息	96,092	110,757
手形売却損	38,153	26,535
デリバティブ評価損	86,343	8,931
その他	16,962	16,314
営業外費用合計	237,553	162,539
経常利益	863,389	501,171
特別利益		
固定資産売却益	329	857
特別利益合計	329	857
特別損失		
固定資産売却損	2,064	0
固定資産除却損	2	927
特別損失合計	2,067	928
税金等調整前四半期純利益	861,652	501,101
法人税等	232,482	143,130
四半期純利益	629,169	357,971
非支配株主に帰属する四半期純利益	154,591	51,041
親会社株主に帰属する四半期純利益	474,578	306,929



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	629,169	357,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,913	587
為替換算調整勘定	253,637	△1,100,757
退職給付に係る調整額	3,907	1,089
持分法適用会社に対する持分相当額	1,208	△12,127
その他の包括利益合計	266,666	△1,111,208
四半期包括利益	895,836	△753,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	595,714	△356,798
非支配株主に係る四半期包括利益	300,121	△396,438

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	861,652	501,101
減価償却費	847,660	842,317
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15,100	3,004
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△72,103	△88,016
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10,350	106,831
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△72,072	△12,038
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,500	5,200
受取利息及び受取配当金	△11,437	△14,097
支払利息	96,092	110,757
為替差損益 (△は益)	100,715	91,633
デリバティブ評価損益 (△は益)	86,343	8,931
有形固定資産除売却損益 (△は益)	1,737	70
持分法による投資損益 (△は益)	△54,860	△50,984
売上債権の増減額 (△は増加)	430,374	81,152
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△96,181	△675,945
仕入債務の増減額 (△は減少)	△673,812	△272,415
その他	226,613	△188,554
小計	1,701,673	448,947
利息及び配当金の受取額	10,636	87,112
利息の支払額	△86,188	△103,491
法人税等の支払額	△131,681	△122,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,494,441	309,631
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△135,324	△180,375
定期預金の払戻による収入	18,000	550,085
有形固定資産の取得による支出	△781,640	△911,389
有形固定資産の売却による収入	241	9,879
無形固定資産の取得による支出	△13,844	△19,306
貸付金の回収による収入	1,244	-
その他	1,118	△23,691
投資活動によるキャッシュ・フロー	△910,205	△574,797

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,665,684	3,943,146
短期借入金の返済による支出	△5,497,756	△4,031,303
長期借入れによる収入	184,876	1,378,479
長期借入金の返済による支出	△839,108	△1,547,698
セール・アンド・リースバックによる収入	1,598	-
リース債務の返済による支出	△26,740	△14,664
配当金の支払額	△96,360	△98,199
非支配株主への配当金の支払額	△123,476	△86,795
財務活動によるキャッシュ・フロー	△731,283	△457,036
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,088	△114,424
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△178,136	△836,627
現金及び現金同等物の期首残高	4,060,486	5,541,909
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,882,350	4,705,281

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

(偶発債務)

当社国内工場において製造した一部の製品において、当社内で製造した部品を組み付けるべきところ、販売先の事前承認を得ることなく、中国メーカーから購入した部品を組み付けた上、販売・出荷していたことが社内の内部調査において判明いたしました。また、一部において出荷関連データの書き換えを行い、当社製造による部品を組み付けたとして出荷していたことも判明いたしました(以下、当該行為を「本件不適切行為」とします。)

本件不適切行為の重要性に鑑み、2018年5月10日付けで、本件不適切行為の内容および原因の調査、再発防止策の提言等を行うため、当社とは利害関係を有しない外部の弁護士を中心とした有識者による「特別調査委員会」を設置し、2018年7月31日、特別調査委員会による調査報告書を受領しました。

また、当社は対象製品の出荷先のお客様に対し、事実の報告とお客様の製品の品質に対する品質影響についてお客様と共に検証をしております。一部のお客様においては、確認作業を継続しておりますが、これまでのところ、直ちに製品の使用を停止する、または製品の回収が必要であると判明した事案は確認されておられません。また、本件製品に起因して安全上に疑義を生じる事象も発生していません。

加えて、調査の過程で新たに判明した事象として、当社国内工場の一部の製品における、原産地の不適切表示および販売先の事前承認を得ていない生産工程の変更という不適切行為が行われていたことが調査報告書に記載されております。これらの新たに判明した事象につきまして、原産地の不適切表示については、お客様への説明と是正処置が完了しております。また、販売先の事前承認を得ていない生産工程の変更につきましても、本件不適切行為同様に、出荷先のお客様に対し、事実の報告とお客様の製品の品質に対する品質影響についてお客様と共に検証をしております。これまでのところ、直ちに製品の使用を停止する、または製品の回収が必要であると判明した事案は確認されておられません。また、本件製品に起因して安全上に疑義を生じる事象も発生していません。

今後の進捗次第では、これら一連の不適切行為に係る損失の発生等により当社の連結業績に影響を及ぼす可能性があります。現時点でその影響額を合理的に見積もることが困難であり、四半期連結財務諸表には反映していません。

## (セグメント情報)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1) 外部顧客への売上高	3,399,787	1,888,737	9,939,258	1,286,338	137,234	434,237	17,085,593	△56,839	17,028,753
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	472,107	-	992,968	1,833,011	741,308	-	4,039,395	△4,039,395	-
計	3,871,894	1,888,737	10,932,227	3,119,349	878,542	434,237	21,124,988	△4,096,235	17,028,753
セグメント利益又は損失(△)	175,556	△8,360	373,594	264,761	61,148	△897	865,803	△3,009	862,794

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△56,839千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△3,009千円は、セグメント間取引消去32,223千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△35,233千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1) 外部顧客への売上高	3,473,039	1,273,457	9,102,140	805,248	164,660	515,171	15,333,717	5,360	15,339,077
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	316,709	-	830,189	1,943,284	540,806	-	3,630,989	△3,630,989	-
計	3,789,748	1,273,457	9,932,329	2,748,533	705,466	515,171	18,964,707	△3,625,629	15,339,077
セグメント利益又は損失(△)	179,482	△1,628	56,458	△32,721	△5,765	20,363	216,188	126,232	342,420

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額5,360千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額126,232千円は、セグメント間取引消去158,784千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△32,552千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## 2019年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料

## (1) 連結業績概要

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	17,028	16,453	15,816	16,659	15,339			
営業利益 (同利益率)	862 ( 5.1%)	693 ( 4.2%)	423 ( 2.7%)	804 ( 4.8%)	342 ( 2.2%)			
経常利益 (同利益率)	863 ( 5.1%)	862 ( 5.2%)	536 ( 3.4%)	591 ( 3.5%)	501 ( 3.3%)			
税引前四半期純利益 (同利益率)	861 ( 5.1%)	847 ( 5.1%)	586 ( 3.7%)	586 ( 3.5%)	501 ( 3.3%)			
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (同利益率)	474 ( 2.8%)	475 ( 2.9%)	334 ( 2.1%)	458 ( 2.7%)	306 ( 2.0%)			

## (2) キャッシュ・フロー関連

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業C F	1,494	1,813	585	1,037	309			
投資C F	910	875	760	889	574			
財務C F	731	480	734	637	457			
設備投資額	634	947	577	1,034	958			
減価償却費	847	863	902	979	842			

## (3) 製品の品目分類別売上高

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
駆動・伝達及び操縦装置部品	9,573	9,030	8,642	9,036	8,357			
エンジン部品	4,802	4,631	4,370	4,644	4,290			
ベアリング	2,621	2,755	2,762	2,968	2,660			
その他	32	35	40	9	30			
計	17,028	16,453	15,816	16,659	15,339			

## (4) セグメント別売上高(外部顧客に対する売上高)

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	3,399	3,738	3,379	3,684	3,473			
米国	1,888	1,596	1,640	1,616	1,273			
韓国	9,939	9,827	9,620	9,596	9,102			
中国	1,286	748	662	1,185	805			
タイ	137	121	142	144	164			
欧州	434	427	385	422	515			
調整額	56	7	15	9	5			
計	17,028	16,453	15,816	16,659	15,339			

## (5) セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	175	220	155	210	179			
米国	8	8	100	57	1			
韓国	373	333	95	579	56			
中国	264	112	32	2	32			
タイ	61	22	54	29	5			
欧州	0	8	18	18	20			
調整額	3	20	5	29	126			
計	862	693	423	804	342			